



吉舎小学校
令和3年度
第10号

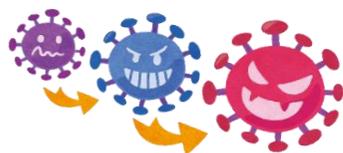
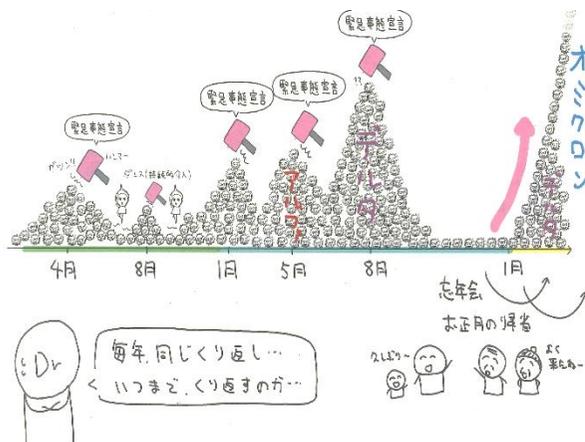
正しい知識で正しく対策を

新型コロナウイルス感染症が流行し始めてから2年ほど経ちました。みなさんは、どうして、長い間流行しているの？そもそも、どうして手洗いやうがいなどの予防をすると良いの？と疑問に思ったことはないでしょうか。正しい知識や理由がわかると、正しい対策や行動ができます。まずは、知ることから始めてみましょう！

※今回は、「新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書」(出典：諏訪中央病院)の資料をもとにまとめています。現在、わかっていることなので、今後変わってくる可能性もあります。

●ウイルスについて

ウイルスはコロナだけでなく、インフルエンザや胃腸炎の原因のウイルスもあります。このウイルス達は、形を変えることができ、これを「変異株」と言います。

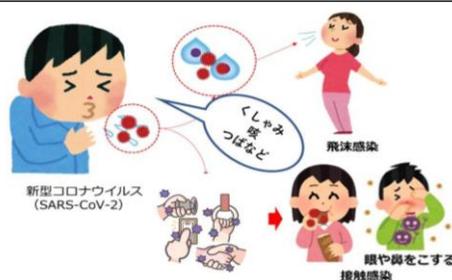


?なんでウイルスは形を変えるの?

ずばり、生き残る作戦です!
自然界の変化に対応するために、人や動物の体の中に入って遺伝子を変えています。遺伝子が変わると、形や症状、感染力などの特徴も変わってきます。コロナウイルスもこの2年で形を変え、今は「オミクロン株」が全国で広がっています。

?どうやって移るの?

- 飛沫感染: 話やくしゃみ、せきのしぶき(ウイルス)が口や鼻、目から入って感染する。
- 空気感染: 空気中に浮いている小さいしぶき(ウイルス)が口や鼻、目から入って感染する。
- 接触感染: ウイルスがついている手で口や鼻、目を触り、感染する。

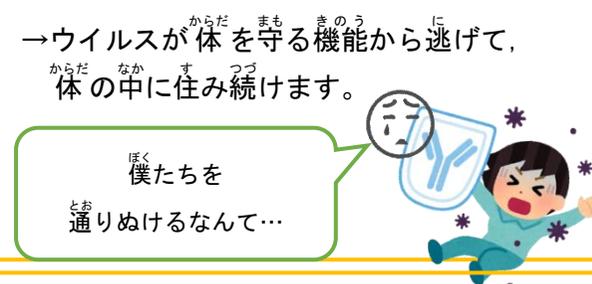


●オミクロン株の特徴

①感染力(人から人へ移る力)が強い。



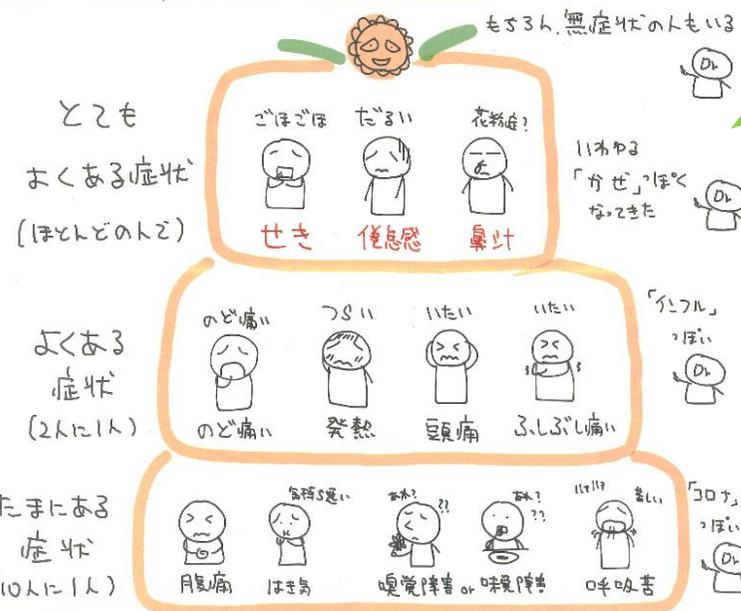
②免疫回避能力が高い。



③病原性は下がった。

→病気の症状は軽いことが多いです。

オミクロンの症状



よくある症状
・せき ・だるさ
・はなみず
かぜとよく似ています。

医師でも判断が難しいようです...
かぜ?
インフル?
コロナ?
だから、PCR検査や抗原検査をしているのだね!

?「濃厚接触者」って何?

「濃厚接触者」とは、感染者と近い距離または長い時間、一緒に過ごし、感染している可能性が高い人のことです。保健所が状況を聞き、判断します。マスクをしているか等、基本的な感染症対策を実施しているかも大きなポイントになってきます。



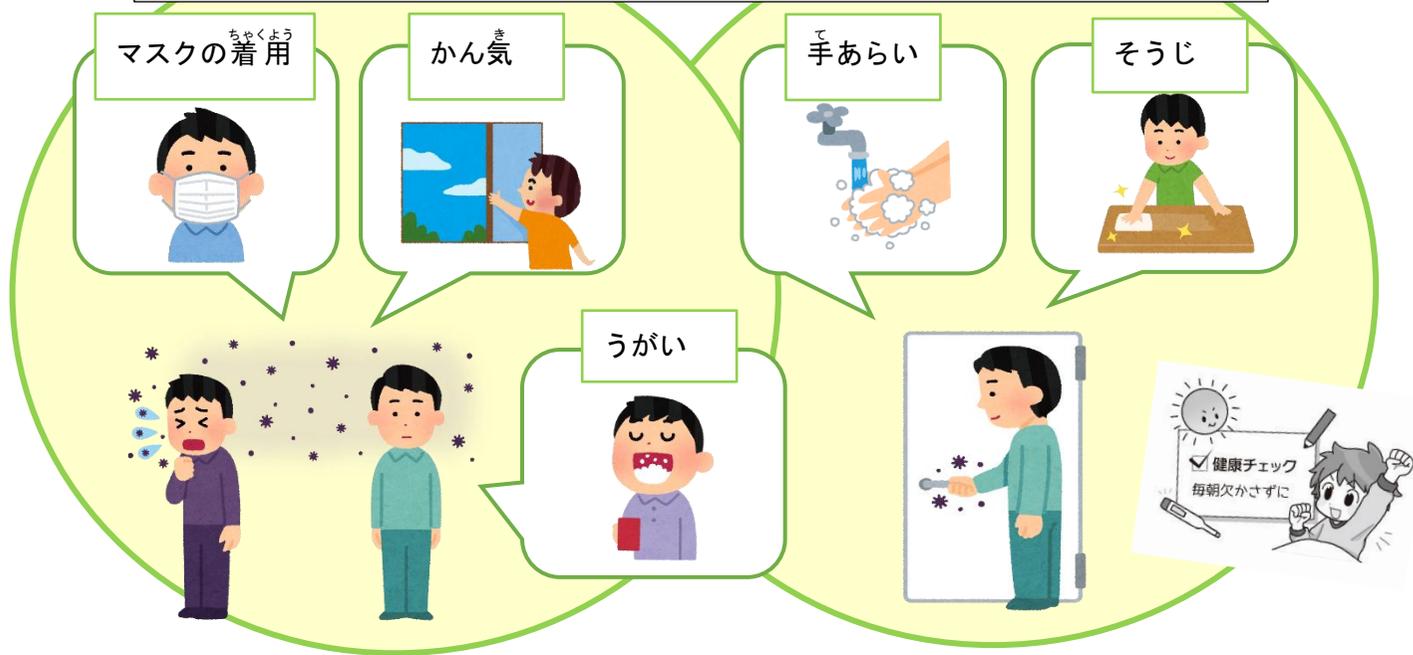
かぜと同じ症状なら、かかっても大丈夫!とは思わずに、重症化になりやすい人(おじいちゃん、おばあちゃんや妊婦さん、赤ちゃんなど)に移してしまう場合も考えましょう。

●正しい情報を知れた！では、次にできることは？

私たちにできること

●飛沫感染、空気感染を防ぐために…

●接触感染を防ぐために…



社会が行っていること

研究や薬の開発がすすんで、たくさんの命が救われています。

治療の選択肢が増えました

感染 → 発症 → 悪化 → 重症化 → 人工呼吸器 ICU管理

発症日 7日 10日

症状の変化

使用する薬

抗体療法
 ・ロソブリーブ®
 ・パピコディ®
 発症7日以内
 1回の点滴
 はオシエ上
 同意書必要

抗ウイルス薬
 ・モルヌビラビル (1回4錠を2回
 (ゾゲブリン®) 5日間
 ・ニルマトビル/リトナビル
 (ビクストロ®)
 点滴 (・シムデビル 5日間 (3~10日)
 (アウリウー®)

抗炎症薬
 ・ステロイド
 (デカドロン 6mg)
 ・バロキサコブ
 (オルミゼント®)
 ・トシリズマブ
 (アクトテム®)
 T-ス
 点滴
 T-ス (デカドロン 12mg
 m PSL 2mg/kg
 バルス療法